

## 日本珪藻学会第30回研究集会 プログラム

研究発表会(11月6日土曜日)会場 九州大学理学研究院大会議室

(812-8581福岡市東区箱崎6-10-1;地下鉄箱崎九大前駅下車すぐ)

理学部はまだ移転しておりません。元のキャンパス(箱崎キャンパス)ですのでご注意ください。

参加費 3000円 学生1000円

13:00-13:10	福島悟 珪藻学会会長 開会挨拶 (座長)	真山茂樹(東京学芸大・生物)	
13:10-13:25	田中宏之(前橋珪藻研)・南雲保 (日歯大・生物)・鹿島薫(九州 大・理)・北林栄一(北山田中学)		芳野層(熊本県・中部更新統)から見出された中心類珪藻4分類群
13:25-13:40	堺 眞砂美(福工大院・工)・川上満 泰・天田 啓(福岡工業大・工)		福岡県やな川の珪藻
13:40-13:55	大塚泰介・中村優介・打越崇子(琵琶 湖博)		滋賀県の水田の珪藻植生と、その環境指標性
13:55-14:10	辻彰洋・新山優子・大金薫・一柳英 隆・高村典子(科博・植物)		夏期のダム湖の植物プランクトン群集について
(座長)	辻彰洋(科博・植物)		
14:10-14:25	天野厚助・渡辺剛・茜谷和宏・片野登 (秋県大・生物資)		DNA バーコードを用いた河川珪藻の種同定
14:25-14:40	渡辺剛(秋県大・生物資)		続・ <i>Delphineis</i> の系統分類
14:40-14:55	真山茂樹・末田まり子(東京学芸大・ 生物)		羽状縦溝珪藻 <i>Eunotia dupulicoraphis</i> の殻形態形成
14:55-15:10	小野寺丈尚太郎(JAMSTEC/学振)・高 橋孝三(九大・理)		ベーリング海および北太平洋亜寒帯北部における珪藻沈降フラックスと表層海洋環境
15:10-15:20	休憩		
(座長)	小野寺丈尚太郎(JAMSTEC/学振)		
15:20-15:35	松岡孝典(日本歯大・生物)・小澤拓 也(海洋大・藻類)・南雲保(日本歯 大・生物)		沖縄県西表島海風見田産緑藻ハゴロモに付着する珪藻類
15:35-15:50	岸 克彦・鈴木秀和(海洋大・藻 類)・南雲保(日歯大・生物)・田 中次郎(海洋大・藻類)		管状群体を形成する海産珪藻 <i>Parlibellus</i> とそれに付着する珪藻類
15:50-16:05	三瓶ゆりか・鈴木秀和(海洋大・藻 類)・南雲保(日歯大・生物)・田 中次郎(海洋大・藻類)		沖縄県久米島沿岸の海産付着珪藻類
16:05-16:20	山岡未季・鈴木秀和(海洋大・藻類)・ Andrzej Witkowski(University of Szczecin)・南雲保(日歯大・生物)・ 田中次郎(海洋大・藻類)		砂地に生育する海産珪藻ダエンケイソウ属 <i>Cocconeopsis</i> 2種の形態
(座長)	大塚泰介(琵琶湖博)		
16:20-16:35	山田絢加・鈴木秀和(海洋大・藻 類)・堀本奈穂(海洋大・生物海 洋)・南雲保(日歯大・生物)・田 中次郎(海洋大・藻類)		天神島産アマモ付着珪藻の現存量と種組成の葉齢 間での比較
16:35-16:50	小澤拓也・鈴木秀和(海洋大・藻類)・ 南雲保(日歯大・生物)・田中次郎(海 洋大・藻類)		海産付着珪藻 <i>Mastogloia smithii</i> Thwaitesの形 態と分類
16:50-17:05	鈴木啓司・鈴木秀和(海洋大・藻類)・ 南雲保(日歯大・生物)・田中次郎(海 洋大・藻類)		沖縄県西表島ナーラの滝の付着珪藻類
(座長)	鹿島薫(九州大・理)		
17:05-17:20	石川 智・鹿島薫(九州大・理)		別寒辺牛湿原の珪藻類と環境変遷
17:20-17:35	佐藤善輝・石川智・鹿島薫(九州大・ 理)・海津正倫(奈良大)		浜名湖西岸の完新統から産出する珪藻化石群集
17:35-17:50	福本侑・鹿島薫(九州大・理)・ A. Orkhonselenge(金沢大・モンゴル 科学院地理研究所)		モンゴル、フデル泥炭地における完新世の珪藻群 集の変遷と古環境変動
17:50-18:00	鹿島薫 研究集会会長 閉会挨拶		

19:00

懇親会

益正天神本店

福岡県福岡市中央区天神1-10-24 天神セントラルプレイス 地下1F

[http://www.masumasa.jp/masumasa/list\\_tenjinn.html#tenjinsanwabiru](http://www.masumasa.jp/masumasa/list_tenjinn.html#tenjinsanwabiru)

会費 4000円 (学生3000円)